

まちあこし万博

2月22日(日)

午前10時～午後4時
文化会館

地域おこし協力隊や町と連携している大学・企業の実績紹介を中心に、基調講演やワークショップ、キッチンカーの出店など、子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさん！詳細は町ホームページをご確認ください。

基調講演

「人口減少下での地域づくり
～外部の力も借りながら、地域の底力を強くする～」



たぐち たろう
田口 太郎 氏

徳島大学大学院教授。早稲田大学理工学部建築学科、同大学院修了。博士(工学)。専門は都市計画、まちづくり。

取組紹介



活動報告



ワークショップ



キッチンカー



全体の様子



町ホームページ

問合せ 企画財政課(①番窓口) ☎26-7334

町長

コラム

変化の時代に 大切にしたいこと

物価高騰への対応として、国から「重点支援地方交付金」などが自治体に交付されることとなりました。

町では、支援をできるだけ早く町民の皆様にお届けすることを重視し、12月26日に補正予算を成立させました。

暮らしに直結する支援として、町民1人あたり1万2千円分の地域商品券の配付や、児童手当の対象となる子ども1人あたり2万円の子育て応援手当を支給します。

また、令和8年4月から値上げとなる広域水道の基本料金については、同年7月から6か月間、その値上げ分を補助するとともに、組合水道など広域水道以外を利用している世帯についても、同様の考え方に基づいた支援を行います。

物価高騰をはじめ、私たちの暮らしを取り巻く環境は大きく変化しています。町としてでき

る支援を着実に進めながら、町民の皆様の暮らしを支えてまいります。

さて、1月11日に「二十歳の集い」を開催しました。未来を創る若者に向けて、変化の時代を生きていく上で、大切にしてほしいことをお伝えしました。

近年、コストパフォーマンスやタイムパフォーマンスが重視される中で、AIを使いこなす力が重要であることは言うまでもありません。

一方で、それ以上に大切にしたいのは、人との関わりや経験の積み重ねの中で、自ら考え、培われていく実践知です。それこそが、AIには代替できない、その人自身の力となり、未来の可能性を広げていくものだと考えています。

変化の時代だからこそ、大切にすべきものを見失うことなく、日々の歩みを着実に進めていきたいと思えます。



皆野町長 黒澤 栄則